2023年1月12日

関　係　各　位

特定非営利活動法人　大規模災害対策研究機構

理事長　河田惠昭

2022年度　第13回大規模災害対策セミナー

『地球温暖化時代にグローバルに変わる災害環境と

災害対策関連NPOの今後のあり方について』

開催のご案内

拝　啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、NPO法人大規模災害対策研究機構（以下CDR）では、この度、下記のセミナーを開催いたしますので、ご案内申し上げます。

年度末の大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、本案内書は、NPO法人　大規模災害対策研究機構（CDR）の会員、CDRに情報提供希望のご登録をいただいている諸団体、旧・東海・東南海・南海地震津波研究会の会員、これまで当CDR開催のセミナー受講者、の方々にお送りしております。そこで、お願いでございますが、関係部署や興味を持たれておられる方、是非とも参加してほしいと思われる部署や方々にも本案内をご回覧、ご紹介くださいますようご協力をお願いいたします。

敬　具

記

* セミナー名：2022年度　第13回大規模災害対策セミナー

『地球温暖化時代にグローバルに変わる災害環境と災害対策関連NPOの今後のあり方について』

* 主催：特定非営利活動法人　大規模災害対策研究機構（CDR）
* 日時：2023年3月2日（木）14:00～17:00　（（予定）懇親会17:30～19:30）
* 会場：マイドームおおさか　8階第3会議室

アクセス：<https://www.mydome.jp/mydomeosaka/access/>

* **募集予定人数：70名程度（先着順※）**

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環により会場入場者数制限がございますので、最大70名に達した段階で締め切らせていただきます。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

* 募集対象者：特に制限対象無し
* **参加費：無料**
* 内　容：

世界では、地球温暖化による気候変動によって、豪雨、台風、干ばつ、異常な高温による山火事など、今までにない大きな被害をもたらす災害が多発している。日本でも、豪雨などの異常気象による災害のニュースを毎年目にするようになり、災害対策や防災・減災への意識が高まっている。また、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、私たちの都市が持つ脆弱性も浮き彫りになった。

近年は経済の急激なグローバル化によって、とくに開発途上国における貧困化の進行、観光業の発展による大量の人の移動、大規模な灌漑施設の整備・過剰揚水等による土地の荒廃など、地域における災害に対する脆弱性が増大しているところも多い。

国連が掲げる「SDGs(持続可能な開発目標)」では、未知の災害が多発していることを受けて、「災害に強い街づくり」がターゲットの一つになっている。

地球温暖化への対応として講じられる適応策は、それぞれの地域の自然および社会・経済システムを十分に把握した上で、実施されなければならない。このようなグローバルな環境変化や災害現象に対して、私たちが自分や家族の命を守るためには、どんなことができるのか。について考える。

また、災害対策関連NPOや研究機関のあり方、望ましい活動とは何かという観点から、我がNPO法人　大規模災害対策研究機構（CDR）が今後どういう活動をすべきか、何をなすべきか、どうあるべきか、という点について、3名のパネリストと会場来場者参加型の討論会を開催する。

* プログラム

14:00～14:05 開会挨拶（CDR河田理事長）

14:05～15:05 講演「地球温暖化時代にグローバルに変わる災害環境

～現行のSDGsは不十分だ～」

 講師：河田惠昭氏（CDR理事長）

15:05～15:15 休憩

15:15～17:00 討論会「災害対策関連NPOの望ましい活動のあり方について」

15:15～15:45　話題提供：高橋智幸　氏（CDR副理事長）

15:45～16:15　話題提供：越村俊一　氏（CDR副理事長）

16:15～17:00　討論会「災害対策関連NPOおよびCDRの望ましい活動とは・・・」

パネリスト：河田惠昭氏、高橋智幸氏、越村俊一氏

17:30～ 懇親会（予定：コロナ感染状況によっては中止とする可能性もあり）

* 講師・パネリスト：

河田惠昭氏：関西大学／理事、社会安全学部社会安全研究センター長／特別任命教授、CDR／理事長、京都大学名誉教授

高橋智幸氏：関西大学／副学長、社会安全学部／教授、CDR／副理事長

越村俊一氏：東北大学災害科学国際研究所／教授、CDR／副理事長

* CPD：1.73単位（参加実時間：2.75時間）

※ホームページに『受講証明書』をアップしています。ファイルを開く際にはパスワードが必要です。パスワードは当日受付時にお配りする『次第』にてお知らせします。

【受講申し込み方法】

本セミナー受講を希望される方は、**別紙受講申込書にご記入の上、2023年2月15日（水）12:00必着**で当事務局までE-mail（FAXでも可）にてお申し込み下さい。

事務局で、受講申込書を確認できた段階で受講申込書の連絡者の方に「受講申し込みが完了しました。」というお返事をE-mailでお送り致します。

このE-mailを「受講申込完了証」に替えさせて頂きますので、あしからずご了承ください。

また、上記メール「受講申込完了証」を当日受付にご提示ください。

**事務処理の効率化にご配慮いただきたく、できるだけ、『E-mail』にて対応させていただきたいと存じますので、可能な限り、受講申込書にはE-mailアドレスをご記入ください。**

※複数の方でまとめてお申し込みされる場合

* 代表者の方にのみお返事のメールを送らせて頂きますので、予めご了承ください。
* まとまってお越しの場合は、受付にて代表者の方のみ「受講申込完了書」をご提示いただければ結構です。
* 別々でお越しの場合は、「受講申込完了書」のコピーを各自ご持参の上、受付にご提示をお願いいたします。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人　大規模災害対策研究機構（CDR）事務局

　〒531-0074　大阪市北区本庄東2-3-20　㈱ニュージェック研究開発グループ気付

　　担当：　事務局長　吉田和郎

（TEL）06-6374-4420（不通の場合　06-6374-4814　高木）

（FAX）06-6374-5038

E-mail：cdr@newjec.co.jp

<http://www.e-tsunami.com/>



|  |
| --- |
| 特定非営利活動法人　大規模災害対策研究機構（CDR）第13回　大規模災害対策セミナー受　講　申　込　書 |
| 送付先 | 特定非営利活動法人　大規模災害対策研究機構事務局〒531-0074　大阪市北区本庄東2-3-20株式会社　ニュ－ジェック　研究開発グループ　　吉田、高木　（TEL）06-6374-4420　　（FAX）06-6374-5038E-mail　：　cdr@newjec.co.jp |
| 発信元受講代表者 | 発信日 | 　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 会員種別 | □CDR正会員　□CDR賛助会員　□行政会員　□学生　□一般 |
| 　 |  |
| 所　属 |  |
| 役　職 |  |
| TEL |  |
| **E-mail** | **（必須）** |
| ◆受講希望者（代表者以外の方）◆ |
| 所　属 | 役　職 | 　 | 会員種別 |
|  |  |  | * 正会員
* 賛助会員
* 行政会員
* 学生
* 一般
 |
|  |  |  | * 正会員
* 賛助会員
* 行政会員
* 学生
* 一般
 |
|  |  |  | * 正会員
* 賛助会員
* 行政会員
* 学生
* 一般
 |
|  |  |  | * 正会員
* 賛助会員
* 行政会員
* 学生
* 一般
 |
| （ご意見・ご要望：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

* 受講希望者が多数の場合は、コピーしてお使いください。